



Nano in Germany

第4回 日・独 ジョイントワークショップ “有機エレクトロニクス及びエネルギー関連ナノ材料” 2016年1月25日 東京

(2016年1月12日現在のプログラム)

主催: ザクセン州経済振興公社 山形大学

場所: 東京国際フォーラム 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号,
7階 G701 及び 6階 G 602, G610

13:30 基調講演 共通セッション 7階 Room 701

13:30 開会挨拶 ドイツ大使館 科学課長・参事官 Ingo Höllein

13:40 山形大学 有機エレクトロニクス研究センター ROEL Prof. Shizuo Tokito

”フレキシブル印刷エレクトロニクスとその応用”

14:00 ライプニッツ研究所 IPF, Ms. Prof. Brigitte Voit

”光電子機能を有する機能性高分子と高分子ナノコンポジット”

14:20 山形大学 Prof. Takuya Komoda

”有機材料システム研究推進本部 (6施設 ROEL, INOEL, DBAT, FROM, MIHO, GMAP)
と主要プロジェクトについての紹介”

14:40 ウォルフラム デザイン社, Sebastian Wolfram

”有機LED照明—実際の製品を考える”

15:00 ヘリアテック社, Dr. Ralph Wichtendahl

”有機太陽電池フィルム – 新しく真に都会に適したエネルギー源”

15:20 休憩(コーヒー)

15:50-17:30 3 会場でのワークショップ

Session 1 装置技術 room 701

15:50 フォン アルデネ, Carsten Deus

”R2R 蒸着プロセスによる印刷エレクトロニクス向けの装置による解決法 - フレキシブルガラス、フレキシブル有機EL、フラッシュランプアニール”

16:10 クレアフィス, Dr. Daniel Kasemann

"QUANTIpure® - 高純度な低分子化合物を少量から大量まで精製できる技術"

16:30 ドレスデン薄膜技術(DTF)社, Prof. Thoralf Gebel

”フラッシュランプによるアニーリング処理: 高生産性を達成するために必須なフレキシブル基盤の加熱処理方法”

16:50 FHR 社, Dr. Hannes Klumbies

“AVOTouch – 前面・側面に接触をしないロール to ロール技術“.

17:10 大日本印刷, Dr Hiromi Maeda

“印刷エレクトロニクスに関する最近の進展”

Session 2 エネルギー関連ナノ材料 in room 602

15:50 WPI-AIMR, MEMS/NEMS デバイスに関する 東北大学 / フラウンホーファー研究所プロジェクトセンター, Dr. Mai Phuong Nguyen

“熱電エネルギーを貯蔵するための材料開発”

16:10 ローザー ケミー社, Dr. Wolfram Palitzsch

“高いリサイクル回収を必要とする先端技術・環境技術製品-ザクセン州からの事例紹介 “

16:30 フラウンホーファー研究所 材料・ビーム技術 IWS, Gregor Englberger

“高いエネルギー効率のための高い硬度を有するカーボンコート技術”

16:50 蓄電デバイス開発研究センター, DBAT, Yamagata University, Prof Hideya Yoshitake

“次世代電気自動車開発に向けた準量産スケールでの蓄電材料とそのシステムの開発 - 電解液を用いてナノレベルで制御された表面修飾”

17:10 アサカ理研, Hiroyuki Tanabe

“アサカ理研の技術紹介 - ビジネス概要と最近の活動”

Session 3 印刷技術 in room 610

- 15:50 シオッド社 (ケムニッツ工科大学のベンチャー企業), Marcin Ratajczak
“実現できる技術としてのフレキシブルエレクトロニクス”
- 16:10 フラウンホーファー研究所 セラミックス技術・システム IKTS, Dr. Markus Eberstein
“高度な3次元印刷エレクトロニクスを可能にするセラミックス機能性インク”
- 16:30 フラウンホーファー研究所 セラミックス技術・システム IKTS, Dr. Nikolai Trofimenko
“種々の基盤への機能性フィルムを印刷できるナノ粒子合成とインクの調合技術”
- 16:50 山形大学 有機エレクトロニクスイノベーションセンター INOEL, Prof. Tadahiro Furukawa
“INOELで開発されたロール to ロール技術”
- 17:10 日本電気硝子, Hiroshi Takimoto, フラウンホーファー研究所 FEP, Dr. Stefan Mogck
“フレキシブルな薄膜ガラスの応用-最近のフラウンホーファー研究所 FEP・山形大学 INOEL との連携及び G-Leaf™ 超薄膜ガラスの紹介”

17:30 基調講演 共通セッション Room 701

- 17:30 ザクセン州有機エレクトロニクス協議会(oes), Dr. Dominik Gronarz
“日独の有機エレクトロニクス連携にかんする提案”
- 17:40 山形大学 有機材料システムフロンティアセンターFROM, Prof. Junji Kido
“有機エレクトロニクスの最近の進展- スマート未来ハウス MIHO”
- 18:00 閉会挨拶

18:00-20:30 交流会・ポスターセッション展示 東京フォーラム7階

ザクセン州経済振興公社による乾杯挨拶

会場

7F Lounge for networking party

7F G701 (200 m²)

6F G602 (144 m²)

6F G610 (144 m²)

司会進行:

山形大学 副学長 特命補佐 Prof. Tatsuhiro Takahashi

ザクセン州有機エレクトロニクス協議会(oes) 事業部長 Dr. Dominik Gronarz

ザクセン州有機エレクトロニクス協議会(oes) 取締役 Prof. Andreas Leson